

一橋大学附属図書館企画展示

マーシャルとシュンペーターの遺産

Marshall, Schumpeter, and Social Science



附属図書館企画展示

日程： 2007年3月14日(水)～28日(水)
(土・日曜日・祝日は休室)

時間： 9:30～16:30 (閉室17:00)
(入場無料)

会場： 附属図書館 公開展示室
(西キャンパス・時計台棟1階)

講演会

講師： 塩野谷祐一
(一橋大学名誉教授、元学長)

演題： シュンペーターの野心
～その人生と学問～

日時： 2007年3月20日(火) 14:00～15:30
(事前申込不要、入場無料)

会場： マーキュリーホール
(東キャンパス・マーキュリータワー7階)

〔 問合先 〕

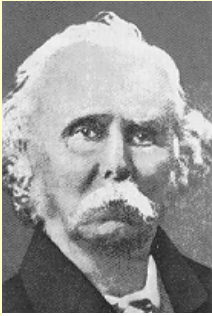
国際ワークショップについて： 経済研究所教授・西澤保 nisizawa@ier.hit-u.ac.jp

附属図書館企画展示および講演会について： 学術情報課 学術・企画主担当

Tel: 042-580-8229

lib-kikaku@ad.hit-u.ac.jp

Marshall, Schumpeter, and Social Science

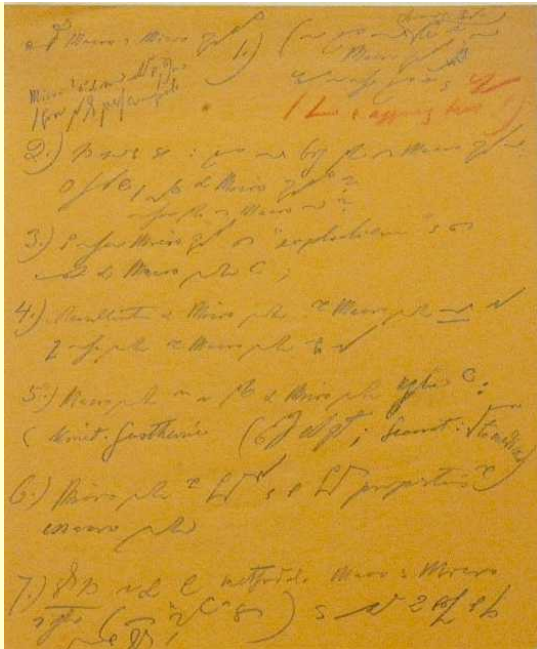


新古典派を代表するアルフレッド・マーシャル(1842-1924)、近代経済学の国際的巨匠ヨーゼフ・シュンペーター(1883-1950)、このふたりに関する国際ワークショップ「マーシャルとシュンペーターの遺産：Marshall, Schumpeter, and Social Science」が、平成19(2007)年3月17日(土)～19日(月)、本学の佐野書院において、海外から関係研究者10名を招聘し、経済研究所主催により開催されます(平成18年度大学戦略推進経費採択事業)。

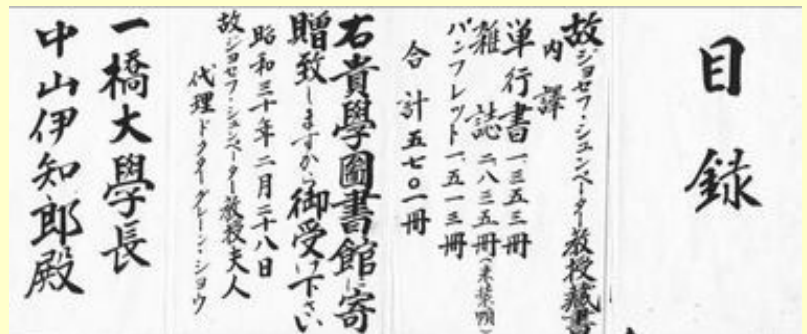


附属図書館では、このワークショップに協賛し、所蔵コレクションからシュンペーターの旧蔵資料や速記メモなどを中心とした企画展示と講演会を開催します。

一橋大学附属図書館は、シュンペーターがハーヴァード大学時代に収集した資料の一部を「シュンペーター文庫」として所蔵しています。愛弟子であった中山伊知郎教授と都留重人教授が一橋大学に在籍しており、また、シュンペーター夫人エリザベスが日本経済の研究家でもあったことと関連して同夫人の遺言により本学に寄贈されたものです。



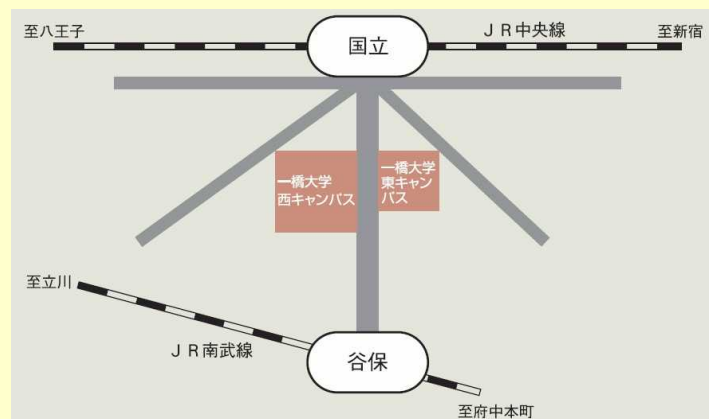
今回の企画展示では、東京商科大学(現・一橋大学)を皮切りに各地で講演をおこなったシュンペーターの1931年の来日、シュンペーターと日本の研究者との交流、「シュンペーター文庫」寄贈の経緯、マーシャルとシュンペーターの日本における受容史などをとりあげ、各種の原典資料を展覧します。



《会場アクセス》

JR 中央線国立駅南口下車南へ徒歩約10分
JR 南武線谷保駅北口下車北へ徒歩約25分

大学構内への自動車、自動二輪車等の乗入れはできませんのでご来場の際は公共交通機関等のご利用をお願いします。



一橋大学附属図書館

〒186-8602 東京都国立市中2-1

http://www.lib.hit-u.ac.jp/service/index_Ja.html

Tel.042-580-8229(学術・企画主担当), 8237(メインカウンター)